

■ 県内分布

西播磨

■ 国内分布

本州(石川県、千葉県以西)、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

県内では1ヶ所に知られている。

■ 保護上の留意点

生育地である岩場環境等の保全が重要である。



標本: 頌栄短大コレクション

■ 種の概要

海岸の岩上に生える多年草。匍枝がなく、大きな株をつくる。茎は高さ30-50cm。葉は硬くて光沢があり、深緑色で、幅5-10mm、縁が外曲する。鞘は栗褐色の縦条があり、縦の繊維に分解する。頂小穂は雄性、太い円柱形で長さ3-6cm、栗褐色。側小穂は2-4個、雌性で、短い円柱形、苞は鞘をつくり、葉状。雌鱗片は芒に終わる。